



日本語

TERRAFOD

TERRAPOD携帯型気圧計・コンパス付き高度計をお買い上げいただきありがとうございます。本機はアウトドア活動にとっても役立つ製品です。高度計、気圧計、コンパス、温度計、天気予報、時計およびアラーム機能を搭載しており、広大な野外に乗り出す方どなたにとっても最適な製品です。

加えて、エルゴノミックデザインによりどこへでも安全に携行することができます。

目次

仕様および範囲	1
製品取り扱い上お気をつけいただきたいこと	2
TERRAPODボタン	3
TERRAPODモード	3
時間モード設定	4
時刻/日付モード設定	4
アラームモード設定	4
コンパスモード	5-6
コンパスモードの画面	5
コンパスセンサーのキャリブレーション	5
コンパスの偏差角度	6
コンパスの真北キャリブレーション	6
高度計モード	7-8
高度計・気圧計モード	7
高度計および気圧計についての注意事項	8
電池の交換	8
お手入れと注意事項	9
困ったときは	9

一般仕様

耐水性 33フィート/10メートル/1気圧/1Bar

耐衝撃性 3フィート/1メートル

高度計

範囲 -1312 ~ +29,520 フィート (-400 ~ +9,000 メートル)

解像度 3フィート/1メートル

温度計

動作温度 23°F ~ 122°F (-5°C ~ 50°C)

温度計の測定範囲 23°F ~ 122°F (-5°C ~ 50°C)

解像度 0.2°F / 0.1 °C

コンパス

解像度 1度単位

カーディナルポイント1/4ごとにデジタルベゼルが回転

気圧計

範囲 8.86 inHg ~ 32.48 inHg または (300 ~ 1100 mbar / hPa)

解像度 0.01 InHg または 1 mbar / hPa

アラームモード

24時間アラーム

その他の仕様

CR2032リチウム電池2個使用

保管温度 14°F ~ 158°F (-10°C ~ 70°C)

製品取り扱い上お気をつけいただきたいこと

警告 本機に搭載の測定機能は専門家の測定や産業精度デバイスを代替するものではありません。本機による測定値は穏当な表示としてのみ解釈していただくべきものです。

警告 本機は静圧33フィート/10メートル/1気圧/1Barの耐水設計です。偶発的に水がかかった際にのみ適応しております。

注意 圧力のメートル表示とフィート表示はスキューバダイビングに推奨される深さと等価ではありません。

注意 1気圧(ATM)または1Barの圧力とは、水深10メートルにある静物に加わる圧力相当です(1ATM、1Barは10メートル相当です)。

TERRAPODは洗剤液や入浴剤の入った水で**使わない**でください。洗剤に含まれるアルカリ分がゴムによる密封部分を損傷する可能性があります。

TERRAPODは過剰に高温なシャワーや浴槽の水で**使わない**でください。高温や水流がゴムによる密封部分を損傷する可能性があります。

本機をホットタブから冷水に移すような突然の温度変化に**さらさない**でください。ゴムによる密封部分が収縮し、内部に水が進入する可能性があります。

本機が濡れているとき、本機を洗っているとき、水中ではボタンを**決して押さない**でください。実際に水を本体内へ押し込むことになります。

製品取り扱い上お気をつけいただきたいこと

塩水にさらされた後は、**常に**清浄な水道水ですすいでください。塩分は結晶性が高く、ゴムによる密封部分と筐体の両方を損傷する可能性があります。

淡色のプラスチックは汚れや表面摩擦により退色を生じます。色をできるだけ長く持ちさせるため、淡色のプラスチック部はときどき湿らせた布で拭いてください。

本機の洗浄には溶剤を**使わない**でください。溶剤はプラスチックの構造に損傷を与えます。

警告 本製品は、飛行、スカイダイビング、ハンググライディングその他の高度が突然大きく変わりうるスポーツ用や産業用の精度が求められるときなどのための主要な高度計としては設計されておられません。

デジタルコンパスは時々キャリブレーションするようにしてください。特にハイキングやオリエンテーリングの前には**確実に**行ってください。家庭用品や磁場の周囲での毎日の使用はコンパスに影響します。当社はお客様が道に迷われることを望んでおりません。**オリエンテーリングの際は、常にアナログコンパスを携帯し、複数の方角読み取りと精度を確実にしてください。**

警告 強い磁場への露出はコンパスユニットが誤動作する原因となり、コンパスセンサが永続的に破損する可能性もあります。ユニットは磁力源から離してください。

本機の分解や改造は**決して試みない**でください。全ての保証の対象外となります。

保証についての詳細情報はオンラインでご覧いただけます。 www.highgear.com へどうぞ。



切り替えるにはTIMEを押してください。



時刻モード

12/24時間制の時刻表示
時、分、日



日付モード

日、月
日-月/月-日 表示



アラームモード

12/24時間制の時刻表示
時、分、日

切り替えるには ALTI / +, COMPASS, BARO / - を押してください。



高度計モード

高度表示
インチ/メートル単位
最大可能高度



コンパスモード

真北との角度
カーディナルポイント



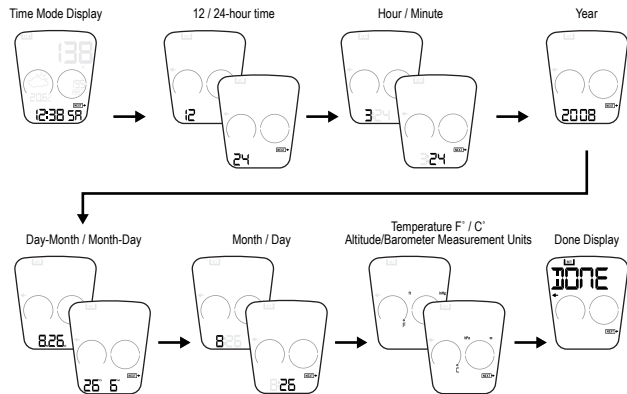
気圧計モード

海面気圧表示
インチ/メートル単位

時刻/日付モード設定

本機への時刻設定

1. TIMEを押して時刻モードに入ります。
2. TIMEを長押しして設定モードに入ります。
3. 設定を変えるには ALTI / +, BARO / - を押してください。
4. TIMEを押して確認し、次の設定に移ります。
設定のオプションは下記のとおりです。
5. TIMEを押して確認します。

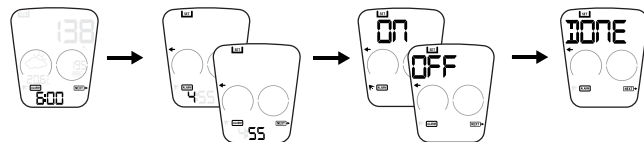



注意 30秒間どのキーも押されなかった場合、画面は元のモードに戻ります。

アラームモード設定

本機への時刻設定

1. TIMEを押してアラームモードに入ります。
2. TIMEを長押しして設定モードに入ります。
3. 設定を変えるには ALTI / +, BARO / - を押してください。
4. TIMEを押して確認し、次の設定に移ります。
設定のオプションは下記のとおりです。時、分、アラームON/OFF
5. TIMEを押して確認します。



注意  は、アラームが有効であることを示します。

注意 アラームが有効になっていると、毎日その設定時刻に鳴動します。一次的に止めるには任意のボタンを押してください。アラームは有効なままであり、翌日には再び鳴動します。

コンパスモードの画面

コンパスの取り扱い

コンパスは16の方位と、真北との角度とを表示します。表示の出ている円周はグラフィカルに北を示す16のセグメントから成ります。最後に点灯するセグメントは以下のように北を示します。

コンパスを見るには、COMPASSを押してコンパスモードにしてください。

コンパス機能の使用時には以下の点に留意してください。

- コンパス表示が有効なのは一回につき30秒間です。以降は、表示が前のモードに戻ります。
- ビル、テント、洞窟その他のシェルターではなく、常にオープンエアでご使用ください。
- コンパスを読む際は磁性体から離れて行ってください。大きい磁気オブジェクト、電力系統、スピーカーや電動機などを避けてください。

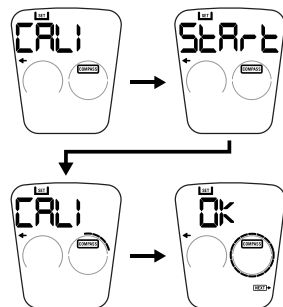
コンパスセンサーのキャリブレーション

コンパスを初めてご使用になる前に、コンパスセンサーのキャリブレーションを行うようお勧めしております。

重要:最適な結果を得るために、コンパスはフラット、水平表面に校正する必要があります。平らな表面の場合は校正時に使用できない場合は、あなたの体に垂直には、ユニットを開催する必要があります。

コンパスセンサーのキャリブレーション方法

1. COMPASSを押してコンパスモードにします。
2. COMPASSを長押しして設定モードに入ります。
3. ALTI / +, BARO / - を押してキャリブレーションモードに入ります。
4. TIMEを押すとコンパスのキャリブレーションを開始します。
5. 表示盤の周りを動くセグメントと同じ速さで腕時計カウンタを時計回りに回転させてください。1と1/4回転したところで回転は終了し、このページにある画像のような画面が現れます。



コンパスのキャリブレーションが必要な場合

- 初めてご使用になる前
- 電池を交換したとき
- 野外活動に出かける前
- 強い磁力源や過度の低温にさらされたとき、または他の環境要素がコンパスに影響していると思われるとき
- コンパスが正しく方角を表示していないと気づいたとき

コンパスの偏差角度

磁気の偏向とは？

磁気コンパスは地磁気の北極を示します。位置によって、その方向が実際の北と異なる場合があります。磁気の偏向を調整することにより、この変化を補うことができます。ある地域における磁気の偏向は、地形図から見つけることができます。偏向は時間と距離に及ぶことがあります。偏向設定の情報源は確実に最新になるようにしてください。下記のウェブサイトは最新の地域別磁気偏向情報源として優れています。

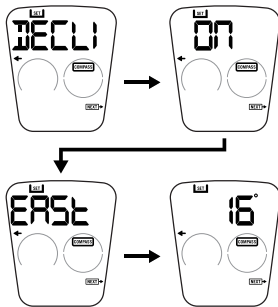
http://www.gsc.nrcan.gc.ca/geomag/field/mdcalc_e.php

<http://www.ngdc.noaa.gov/seg/geomag/jsp/Declination.jsp>

注意 偏向に関わりがない場合、偏向設定は初期値のゼロのままにしておいてください。

偏向の設定

1. COMPASSを押してコンパスモードに入ります。
2. COMPASSを長押しして設定モードに入ります。
3. ALTI / +, BARO / - を押して偏向設定モードに入ります。
4. TIMEを押して確認し、次の設定に移ります。
5. 設定を変えるには ALTI / +, BARO / - を押してください。設定のオプションは下記のとおりです。ON/OFF、西/東 (ONの場合のみ)、偏向角度
6. TIMEを押して確認します。



注意 COMPASSを押すといつでもすぐこのモードから出ます。

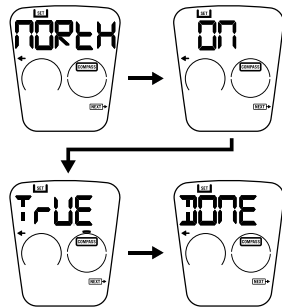
コンパスモードの設定

真北キャリブレーション

偏向角度をご存じない場合、真北キャリブレーション機能を利用して磁気と真北との違いを補正することができます。知る必要があるのは、真北の方向だけです(身近な目印から見つけることができます)。真北キャリブレーションを設定することでコンパスがより正確になります。

真北キャリブレーションの設定

1. COMPASSを長押しして設定モードに入ります。
2. ALTI / +, BARO / - を押して北モードに入ります。
3. TIMEを押して確認し、次の設定に移ります。
4. 設定を変えるには ALTI / +, BARO / - を押してください。設定のオプションは下記のとおりです。ON/OFF、真北の向き
5. ONが選択されている場合、ユニットを真北の方角に向けてTIMEを押してください。
6. TIMEを押して確認します。



注意 COMPASSを押すといつでもすぐこのモードから出ます。

警告 偏向角度がONのとき、真北キャリブレーション機能は自動でOFFとなります。その逆も同様です。

高度計・気圧計モード

高度計・気圧計について

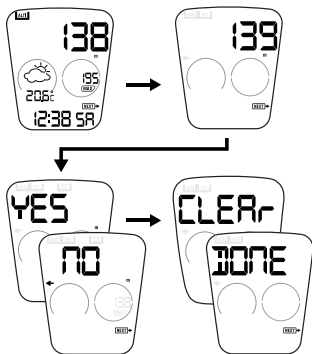
高度計は、高度をメートル単位またはフィート単位で測定します。本機はインテリジェント気圧計を搭載しており、高度な気圧計補償技術により内蔵センサーで高度を決定します。また、物理的な高度の変化による圧力と気象状況による圧力の違いは区別されます。これにより食い違いが排除されるため、大部分の平均的なデバイスより正確な高度計が市販で利用可能になりました。また、最大高度と即時の海面気圧読み値も利用できます。

高度計の設定とリセット

高度は本機のスイッチが入った瞬間から自動的に測定が開始されます。このため気圧計と最大海面気圧の読み値がいずれも利用できます。

高度計の設定とリセット

1. ALTI/+ を押して高度計モードに入ります。
2. ALTI/+ を長押しして設定モードに入ります。
3. 設定を変えるには ALTI/+、BARO/- を押してください。
4. TIMEを押して確認し、次の設定に移ります。設定のオプションは下記のとおりです。高度の調整、最大高度のリセット
5. ALTI/+ を押してNOを選び記録されている最大高度を保持するか、YESを押してメモリのデータをリセットします。
6. TIMEを押して確認します。



高度計・気圧計モード

海面気圧および気象アイコンの設定

1. BARO/- を押して気圧計モードにします。
2. BARO/- を長押しして設定モードに入ります。
3. 設定を変えるには ALTI/+、BARO/- を押してください。
4. TIMEを押して確認し、次の設定に移ります。設定のオプションは下記のとおりです。

海面気圧の調整、天気予報アイコンの切り換え

5. TIMEを押して確認します。

注意 海面気圧が変更されると、高度もその値に従って自動的に調整されます。

天気予報アイコン



バックライト/キーパッドのロック/LEDライトの有効化

1. EL light / keys Lockボタンを押すとバックライトが3秒間点灯します。
注意 バックライトおよびLEDの機能は低電池アイコン[icon]が表示されているときには機能しません。電池が交換されると通常に戻ります。
2. キーパッドのロックON/OFFを切り替えます
3. EL light / keys Lockボタンを2秒間長押しします。🔒はキーパッドがロックされていることを示します。
4. LEDライトをつけるには、FLASHLIGHTボタンを押します。

高度計および気圧計についての注意事項

注意 高度計または気圧計を調整する際には正確な情報源を用いてください。いずれかの設定が不正確であるか実際の読み値から以上に離れている場合、当該モードにおける全ての計測が非常に不正確なものとなります。

注意 航空機内、空調または暖房された部屋などの加圧環境下では決して高度計/気圧計を調整しないでください。

警告 車両での移動中や山での滑降中など高速で移動しているときは決して高度計/気圧計を調整しないでください。計測が非常に不正確なものとなるだけでなく、樹木への衝突など最悪の事態を招きます！

注意 高度がユニット上に表示されている間は天気予報が有効になりません。正確な予報のためには、スクロールして高度表示がないビューにする必要があります。

注意 高度計の画面で時刻、高度計/気圧計モードを日々利用している場合、高度を表示しないビューへスクロールして予報プロセスを開始しなければなりません。このプロセスには12時間かかります。

注意 移動中の社内や加圧された室内での日々の使用は予報に影響します。本機の予報機能は野外での使用を意図して設計されたものです。

電池の交換

TERRAPODの電池交換


電池を交換する必要がある場合、販売元または当社サービス部にご連絡いただくことを強く推奨します。

電池の交換

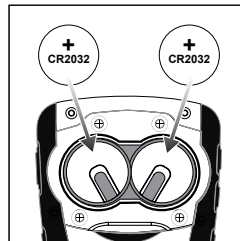
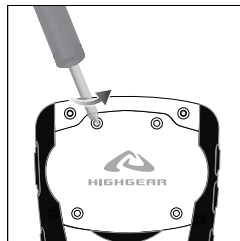
1. フィリップスのドライバーを使って電池収納部の蓋からねじを抜きます。
2. 古い電池を取り出し、新しい電池を正しい極性で挿入します。
3. 慎重に、反時計回りに回してプラスチック電池カバーを外します。

注意 蓋を取り替える前に、ゴム製ガスケットを成型溝へ正しく固定してください。

4. フィリップスのドライバーを使って蓋を交換し、しっかり適所までねじ止めしてください。

注意 電池を交換したときは、 コンパスの磁気センサーの再キャリブレーションが重要となります。

注意 低電池アイコンが表示されている間、その時の高度、最大高度、気圧、海面気圧、温度およびコンパスの値に「--」が表示されます。この表示は電池が交換されると通常に戻ります。



お手入れと注意事項

正しく安全に本製品をお使いいただくため、下記の警告およびユーザーマニュアルの全体をご使用前にお読みください。

- ユニットの清掃には湿らせた柔らかい布を用いてください。研磨剤や腐食性のある洗剤を使用しないでください。故障の原因となります。野外から戻った後は、ユニットをぬるま湯と中性洗剤で完全に清掃してください。決して熱湯を使ったり湿った場所に保管したりしないでください。
- 本製品に過度の力、ショック、埃、温度変化や湿度を与えないでください。
- 本製品を決して長い間直射日光にさらさないでください。不具合の原因となることがあります。
- 内部のコンポーネントをいじらないでください。いじられた場合、保証が終了となり、また故障の原因ともなります。メインユニットにユーザー保守部品はありません。
- LCD画面を硬いものでこすらないでください。損傷の原因となります。
- 電池の取り扱いにはお気をつけください。
- 本製品を長期間保管しておくご予定の場合、電池を抜いてください。
- 電池を交換する際は、このユーザーマニュアルに示している新しい電池をお使いください。
- 本製品は精密機器です。決して分解しようとししないでください。保守が必要な場合、販売元または当社お客様サービス部にお問い合わせください。
- 露出した電気回路に触らないでください。感電する危険性があります。
- 本機を長期間お使いになっていなかった場合、主な機能を全てご確認ください。本機の定期的な内部テストと清掃を保ってください。認証されたサービスセンターへ年に一度は保守に出してください。
- 本製品を廃棄する際は、各自自治体の規則に従ってください。
- 印刷物の制限により、このマニュアルに示された画面は実際のものとは異なる場合があります。
- このマニュアルの内容は製造元の許可なく複製できません。

注意 本製品の技術仕様およびユーザーマニュアルの内容は予告なく変更される場合があります。

困ったときは

本機は非常に敏感で精巧な器具です。正しくお使いいただければ何年も長持ちし、精度を保ちます。しかしながら、時々問題は起こるかもしれません。当社の経験によると、お客様から寄せられる問題の大部分は、電池切れに関連したものです。

本機において新しい電池の想定寿命は約一年です。コンパス、高度計またはユニットのELシステムが手広く使用されると、電池寿命がかなり短くなる可能性があります。本機の機能に関する問題が何か起きたとき、特に最後の電池交換から半年以上立っている場合、まず新しい電池を入れてみることをお勧めします。

ご注意ください 本機に使用するリチウム電池は保管状況の影響を非常に強く受けます。新しく購入した電池が購入前の時点で切れていたり弱っていたりということが何度もあります。店頭に並んでいる電池の状態が良好であるとみなさないでください。新しい電池を試しても問題が持続する場合、確認のため、入手元が異なる二つ目のバッテリーを試してください。

バッテリー低下の表示

1. 表示が薄くなるか出なくなる
2. ELシステム使用時に画面が真っ白になり、ELシステムが切られると画面が元に戻る
3. 高度計やコンパスシステムの読み値が正確でない

コンパスは磁気を利用しているため、局所的発生源からの電磁波干渉 (EMI) を受けることがあります。電気製品の近くや車内、ホームセキュリティシステムその他のEMI発生源の近くでの使用を避けてください。

本機にはさまざまな環境で使用できる表示が備えられています。しかし、本機が極端な寒さ (<32Fまたは1°C) で使用されると表示機能は通常より遅くなります。極度の高温や低温にさらされると、表示は暗くなる場合があります。温度が通常の水準に戻ると表示も元に戻ります。

